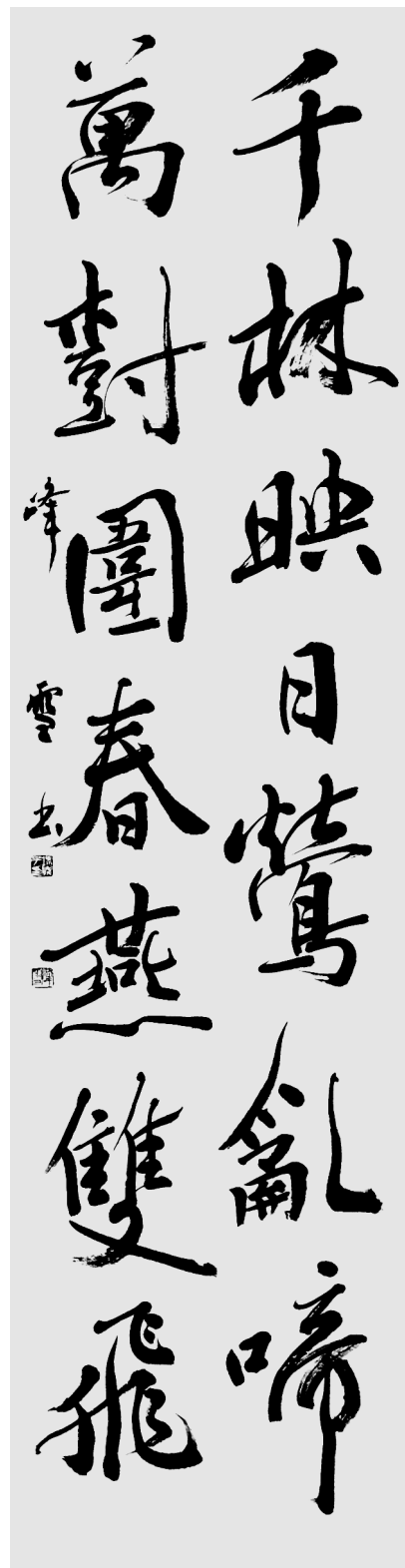
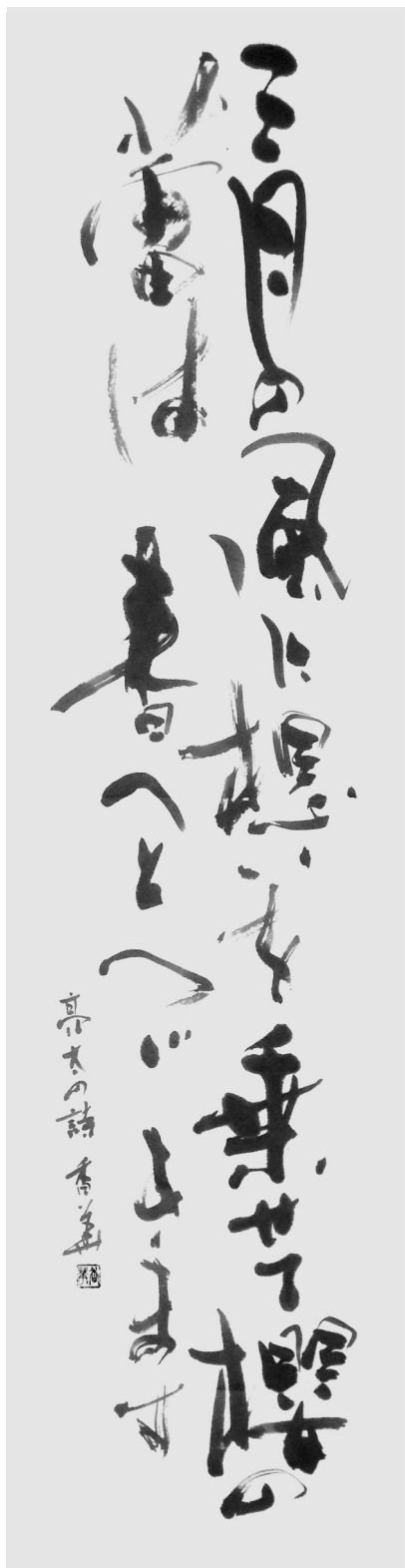




条幅規定

成家 堺 峰雪

純羊毫筆の特徴を生かし太細、大小の変化に富んで用筆法も自然で力みがなく安心して見られる作。ただ、墨量の変化不足でや、立体感に欠ける。今後の課題になるう。

条幅随意

師範 三好 香華

や、墨色に一考はあるが、詩情を意識した墨の使用は賛同する。構成も春の風が桜をゆらす様子が絵画的に伝わり、感性の高さを感じる。さらなる墨の研究を期待する。

条幅随意(臨書)

準4級 田原 綾泉

小粒ながらも、強靱な線質で、迫力がある。刀意と用筆が上手く調和し、張猛龍碑の特徴をよく捉えている快作。余白が美しく、段位に負けぬ力量を持っている。今後が期待大。



半紙規定

師範 足立 祥雲

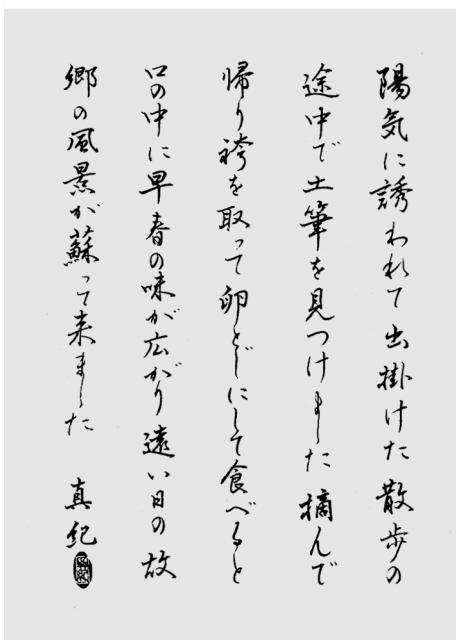
や、墨量が少ない感じもするが、手馴れた無理ない自然な用筆と気風の良さが漂っている。若者に無い経験値が存在感を与えている。



半紙随意

六段 伊良子真紀

一文字ずつに心をこめて、ゆったりと余裕のある作品。潤渾、大小、余白の取り方も適切で、美しい作に仕上がりました。



半紙随意(臨書)

師範 檜橋 篤子

一瞬、弱くも観えたが、墨が紙によく浸透し、線に深さと立体感を与えている。余白の美しさと安定したリズムに技量の高さを感じる。



半折1/2縦

準六段 小川 玉燐

思いきりのよいことばの区切りが、紙面に響き合い、余白も美しく、待ちに待った春が、一気に草原に舞い降りて新しい息吹きを感じさせてくれる。作者の心の豊かさを感じる。



学生部条幅 (1/4)

小六 特待生 小野 優莉

大きな構えで伸びやかに書けています。今後は終筆を押さえずきないように気をつけて書くことさらに良くなります。期待しています。

道下 凜花

小二 三段

きほんのふでづかいがしつかりとできていて、名前まででいねいに、形よく書けています。さらに「上」を目ざしてくださいます。

木原 羽菜

小三 準二段

まよいのない気のこもった線で、名前まで完成度の高いのびやかなすばらしい作品が書けましたね。大人顔負けの作品です。

石田ひより

小四 三段

「バネ」がライがおしかったのですが、力のこもった強い線で、バランスよく書けています。名前もしつかりと練習ができています。

川上結理奈

小四 準三段

うでが大きく動き、のびやかで明るい作品です。これからは、名前の練習にも力を入れて、さらにがんばって下さい。期待大！

白井 萌

小五 準六段

さすが上位有段者の作品で、線にとってもみ力があります。転折や横画の終筆の押さえすぎに気をつけることさらに良くなります。

上甲真里花

小五 準一級

むずかしい課題でしたが、お手本をよく見て、のびやかに書けています。上位有段者に負けない力を持っていますよ！

岩本 和夏

小六 準特待生

あたたか味のあふれる線と丁寧な筆づかいで形良く書けています。頂上はもう一歩です。「特待生」を目指し、がんばって下さい。

重井 大空

中一 準特待生

気のこもった強い線で名前まで堂々と書けています。行書のリズムを自分のものとし、流れが自然な佳作です。期待大！

松田 萌愛

中二・三 六段

漢字と平仮名のバランスが良く明るくまとまりのある作品です。小筆にもう少し墨をふくませて書くことさらに良くなります。

硬筆部最優秀作品

(3月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

どの国でも春の到来を実感させる光景はほとんどの場合、植物に関係しているようだ。枯れた大地が少しずつ色づくときに春を感じるのは世界共通の現象である。 段 級 氏 名 田中響子	鏡は、二人の後ろの開け放しになっている入り口をうつし出しました。家の中は、たいへん暗くて、外の夕方の景色がとても明るく真じゅ色に見えました。 段 級 氏 名 服部 怜奈	外はずい星で月も出ていた。とうげの下りの坂道は一面の真っ白いしもで雪みただった。 段 級 氏 名 柴田結希	ライオンの赤ちやんは、生まれたときは、子ねごくらの大ききです。ううらべせな 段 級 氏 名
メダカは絶滅危惧種になっている。川の中をのぞいてもお遊戯は見られない。命盛んな季節である。ありふれた者が、ありふれて存在する尊さを、小さき者のメッセージとして心に刻む。 段 級 氏 名 大石 穂奈美	鏡は、二人の後ろの開け放しになっている入り口をうつし出しました。家の中は、たいへん暗くて、外の夕方の景色がとても明るく真じゅ色に見えました。 段 級 氏 名 水崎 莉奈	バスの停りゅう所の辺りまで来たとき、粉雪がふり始めました。それでも石けりの輪は終わりません。 段 級 氏 名 大塚綾美	ライオンの赤ちやんは、生まれたときは、子ねごくらの大ききです。山さき、かな 段 級 氏 名
書 譜 入学おめでとう！ 日差しが暖かく、威風凛々なように なりました。お変わりありませんか。 希望する大学の進路は、心弾む 毎日ですね。これから始まる新しい生活を みんなが応援しています。 帰省の際は遊びに来てくださいね。 山口 寛子	海底の砂にもりをさして場所を見失わないようにしてから、太一は銀色にゆれる水面にうかんでいった。息を吸ってもどると、同じ所に同じ青い目がある。 段 級 氏 名 鹿田万結	バスの停りゅう所の辺りまで来たとき、粉雪がふり始めました。それでも石けりの輪は終わりません。 段 級 氏 名 小室晴海	学校であつたてきごことをカードに書いて、黒ばんにはりましょう。 二年本田瑞季 段 級 氏 名

田中 響子 中学 準特待生 さすが準特待生 の作品です。 漢字と平仮名の バランスがよく、 とてもまとまり があります。頂 上まであと一歩 です。期待大！	服部 怜奈 小五 準四段 お手本をよく見 て形よく丁寧 に書きましたね。 もう少し力強さ が加わるとさら に良くなると思 います。今後に 期待大です！ 大石 穂奈美 一般 準六段 気のこもった中 にも温か味ある 線が魅力的な、 完成度の高い白 眉な作です。気 持の充実を感じ ます。上の段へ の挑戦を期待！ 山口 寛子 一般 五段 優しい音楽が聴 こえてくるよう な、流れが自然で 明るい作品です。 気負いのないペ ン捌きが見事。 日頃の研鑽に頭 が下がります。	柴田 結希 小三 3級 明るくすっきり としたのびやか な線で、漢字と 平仮名の balan スもよく明るく 書けています。 名前もしつかり と書けています。 大塚 綾美 小四 二段 お手本をよく観 察して、一生け ん命に書けまし たね。字の形も よくととのつて いて、明るさの あるすばらしい 作品です。 小室 晴海 小四 準二段 のびのある明る い線にとっても 力を感じる作品 です。この調子 でさらに上の段 を目指してこれ からもがんばつ て下さい。	占部 七菜 小一 5級 一もじ一もお てほんをよくみ て、ていねいに かたちよくかけ ています。よく れんしゅうので きたりっぱなさ くひんです。 山崎 葉奈 小一 準6級 むずかしいかん じもよくれんし ゅうができてい ます。なまえま でしっかりとか けています。こ れからもがんば ってください。 本田 瑞季 小二 3級 マスいっぱい に瑞季さんの元 あふれたのびや かな作品です。 見ていてとても 好感がもてます。 おけいこの楽し さが伝わります。
--	--	---	--